

## 上郷道路愛護会、誠友会が茨城県知事表彰

8月10日、常陸大宮土木事務所において、道路ふれあい月間（8月1～31日）における道路里親団体への県知事表彰伝達式が行われました。

この表彰は、道路の美化活動に努め、その功績が特に顕著な団体に対して贈られるもので、上郷道路愛護会（成井文夫代表）と誠友会（砂川栄一会長）が受賞しました。

両団体は平成20年12月16日に道路里親に認定され、上郷道路愛護会は上檜沢下小川停車場線3.3km、誠友会は富岡地区の国道293号1.9kmの清掃や除草等の環境美化活動を行ってきました。

認定されて以降、活発に道路愛護活動を行い、道路環境の向上に大きく貢献していることが認められ、茨城県知事から感謝状が授与されました。



▲左から  
上郷道路愛護会の益子さん、成井代表、平塚さん



▲左から  
誠友会の山崎さん、砂川会長

## 人命救助の功績をたたえ 常陸大宮市消防長が感謝状を贈呈

常陸大宮市内の久慈川で発生した水難事故の際に、「迅速かつ的確な判断と勇敢な行動そして連係が尊い人命を救った」として、常陸大宮市消防長が4人の方に感謝状を贈りました。

水難事故は平成23年7月17日午前11時50分頃に山方神奉地で発生したもので、溺れた中学生と、助けようとして溺れた中学生の同行者を、浮輪やロープを使い救助しました。



▲左から  
高橋 雄紀さん（水戸市）、勝山 岳俊さん（那珂市）  
根本 暁生さん（ひたちなか市）  
欠席者：森井 和徳さん（つくば市）

## 放課後子どもプラン 推進功労者表彰

8月21日、ひたちなか市のワークプラザ勝田で茨城県放課後子どもプランフォーラムが開催されました。このフォーラムは、「放課後子どもプラン」が、放課後等の子どもたちの安全で健やかな居場所づくりを進めるため平成19年度にスタートして、今年で5年の節目を迎えるため開催されたものです。

フォーラムでは、これまでの事業の推進に功績のあった県内の関係者7人が放課後子どもプラン推進功労者として表彰を受け、市からは、村田小学校の放課後子ども教室の指導員として、現在も活躍されている富山忠道氏が受賞されました。

